

# 第34回バックエンド夏期セミナー 総合討論

- 2日間の10講演
- 全体のテーマ：信頼性、安全、連携統合



- 討論のテーマ(議題)を設定

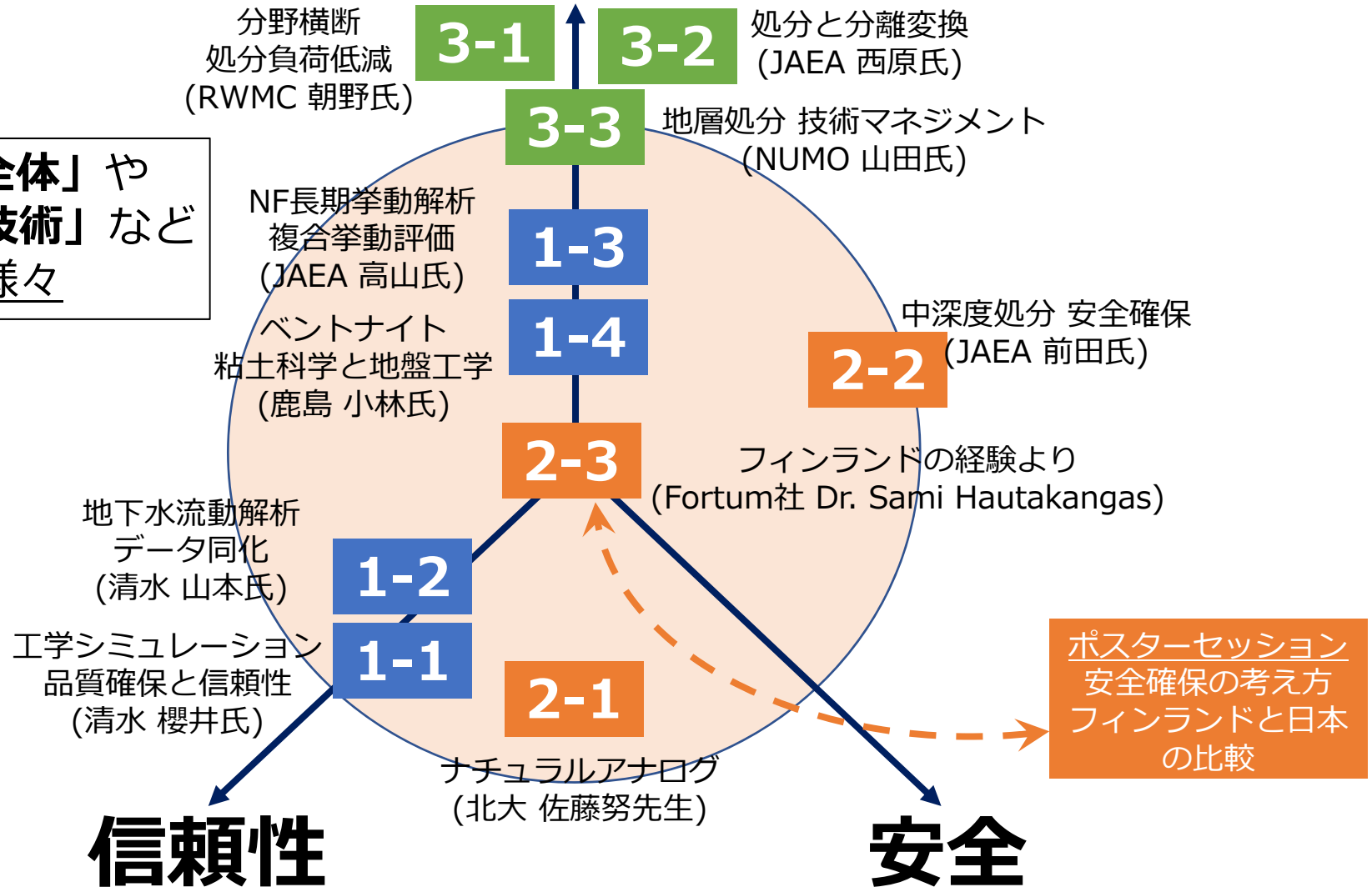


- 今後の処分(バックエンド)に役立つ方向性、問題意識(課題認識)、アイデアなど議論し共有する。

# 夏期セミナーのテーマと講演

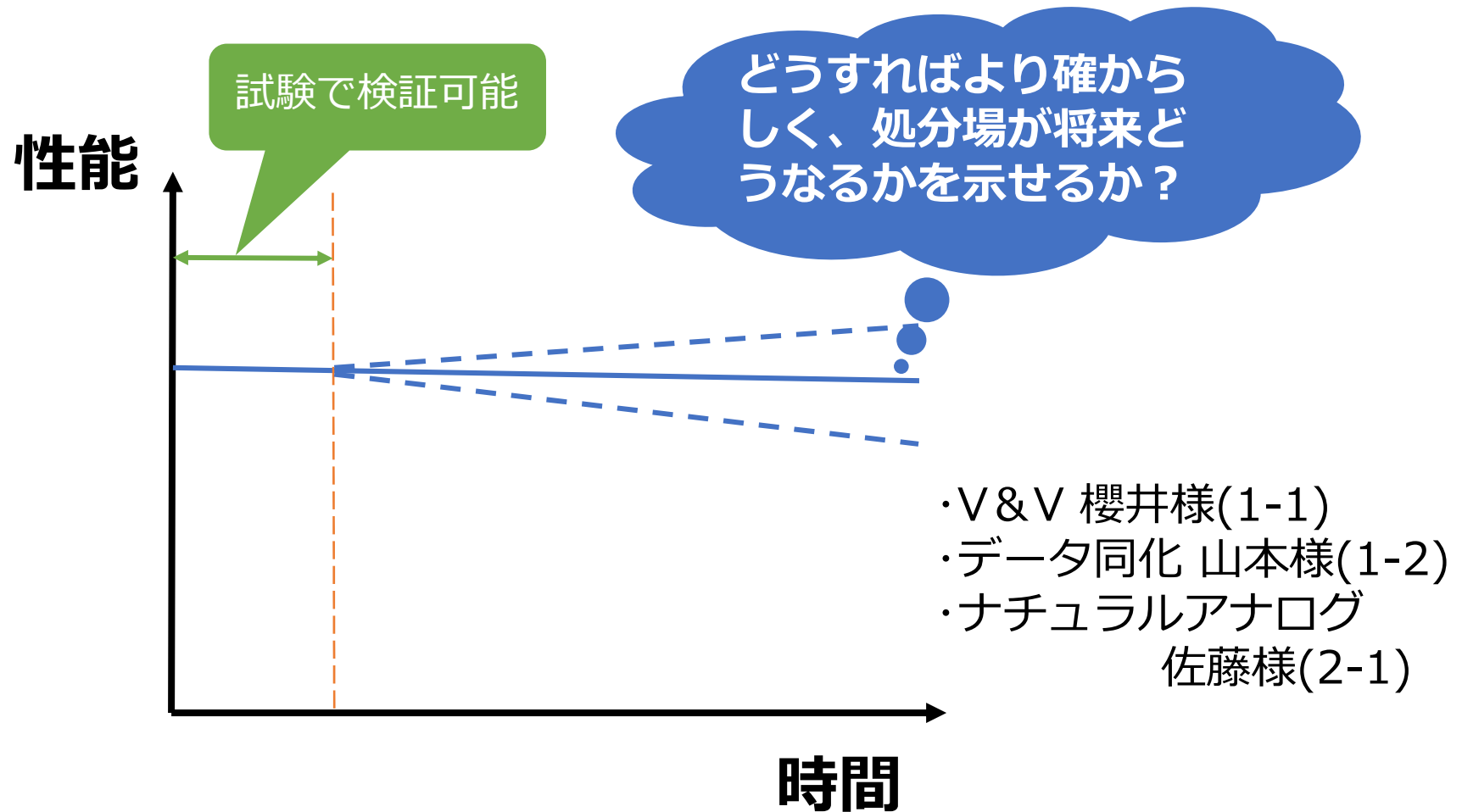
## 連携・統合

● 「処分全体」や  
「個別技術」など  
視点は様々



# 長期の信頼性をどう説明するか

## (数値解析)



# 技術の連携による課題解決

- 高山様(1-3)と前田様(2-2)の講演  
⇒分野間の連携が必要
  - 山田様(3-3)の講演  
⇒知識データの体系化、分野間相互活用、  
機関間の情報共有などが課題になっている
- 連携をするにあたって
- 課題となることは？
  - その解決策は？
- 技術的アプローチ：  
粘土科学と地盤工学の連携 小林様 (1-4)

# 処分の安全(安全確保)について

- 中深度処分の安全確保の課題 前田様(2-2)

- ✓ 事業許可時の技術成立性: 「何とかなる」 → 「見通し」  
を示すことが必要

- ✓ 規制の「独立」と「孤立」

- ✓ 「廃棄物処分安全」と「原子炉安全」に共通部分がある可能性

- **技術的なコミュニケーション(事業者・学会・規制当局)**

- **見落とし、想定を外して大きなリスクを違う視点から防止**

- ⇒ **相互理解(学会内の部会間)**

➤ コメントやアイデアなどありますでしょうか？

➤ 今後、安全性(安全確保)について、夏期セミナー等で取り上げてほしい事柄はありますでしょうか？

# 海外の経験の活用について

- フィンランドの経験から

Sami Hautakangas 様(2-1)

✓ 海外の経験は、処分の安全性や信頼性に対する重要な知見

➤ 今後も、国内の処分により活用していくために課題やアイデアなどありますでしょうか？

(例えば、+αの情報など必要？)

# 処分の分野を超えた連携について

- 朝野様(3-1)と西原様(3-2)の講演  
⇒処理と処分の連携による効率化  
(コミュニケーション)
- 処理処分の連携した全体の設計：  
アイデアやコメント、課題などはありませんでしょうか  
(※現在の地層処分の検討と、いつ合流するかは、一旦置いておいて)

# 処分事業の長期性と対策について

- 山田様(3-3)の講演  
⇒技術マネジメント  
技術者の確保・技術継承
- NUMOでの取り組みが紹介された。  
今後、よりよくしていくためのアイデアや課題認識などありますでしょうか？  
※学会として、部会としてでも歓迎です



# 夏期セミナー 話題の整理

連携・統合

安全

信頼性

## 処分全体に関わる

- ✓ 処分の安全(安全確保)
- ✓ 海外の経験の活用
- ✓ 処理と処分の連携による効率化
- ✓ 処分事業の長期性と対策

## 個別専門分野・技術 に関わる

- ✓ 長期の信頼性確保  
(解析、NA)
- ✓ 技術の連携による課題解決

- ✓ 安全、信頼性 ⇒技術をバックエンド内からや、外から見るなど、より多様な視点も大事！
- ✓ 連携・統合：コミュニケーション  
⇒まずは、となりの仕事を横目でみながら！